

明治・大正・昭和——激動の1世紀が今よみがえる!!

親から子へ、子から孫へ
伝えよう、ふるさとの記録

目で見る

高崎・安中の100年

高崎市・安中市・榛名町

監修 = 石原征明 (前橋国際大学名誉教授)

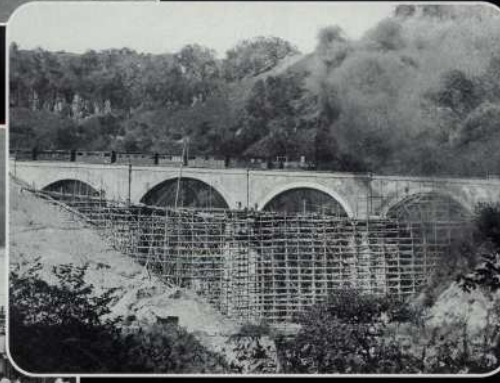
2006年12月上旬
待望の発刊!
好評予約受付中

1500部限定 本書は再版いたしません。
品切れの節はご容赦ください。



▲磯部駅前 (安中市・昭和33年) 民話「舌切り雀」の伝わる地にある磯部温泉は、温泉マークが生まれたところとしても知られている。妙義山への入口に位置し、老舗の旅館が立ち並んでいる。

▲路面電車の走る高崎駅前 (高崎市・昭和27年頃) 高崎駅の開業は明治17年で、写真の駅舎は大正6年に建てられた3代目のもの。路面電車は高崎-渋川新町間を結んだ東武伊香保軌道線高崎線。庶民の足として親しまれたが、昭和28年7月に廃止された。



▲碓氷峠の第三橋梁 (安中市〈松井田町〉・明治29年) 横川-軽井沢間を結ぶ信越線は難工事の末に明治26年に開通した。200万個のレンガが使われた第三橋梁は、その形から「めがね橋」と呼ばれ、今も町のシンボルになっている。

本書の
1頁の大きさは
このチラシと同じ!!
超大型豪華本
です!

★初公開写真が続々登場!



▲榛名高原夏祭り (榛名町・昭和43年) 榛名湖畔で開催されていたイベント。八木節や民謡のほか、当時流行っていたグループサウンズの曲などが演奏された。現在は「榛名湖でっけえ夏祭り」として、花火大会などが開催されている。



限定出版のため、満
数にならないうちに、
お早めにご予約を!

▲開校50周年を祝う堤ヶ岡小学校 (高崎市〈群馬町〉・大正11年) 同小学校は明治6年開校。創設当時から使われていたこの木造校舎が、2棟が接する形であったため「への字学校」と呼ばれていたが、昭和11年に建て替えられた。

造本・体裁

- B4判・大型上製本
- 豪華保存版
- 総頁148頁
- 収録写真350点
- 美麗カラー口絵付

ご予約特価: 9,975円
(本体9,500円・刊行前日まで)

定価: 11,550円
(本体11,000円・刊行当日より)

B4判の大型本。大きく迫力ある写真と
わかりやすい解説が特徴です。

郷土出版社

本書の五大特色

- 1 埋もれた100年のドラマを初めて再現!!
- 2 三五〇枚の写真入り、高崎市・安中市・榛名町を収録!!
- 3 写真が語る、解説でわかる、「見て」「読む」豊富な内容!!
- 4 迫力ある大胆な大型本、貴重な郷土資料!!
- 5 ご予約分のみ限定出版!!



▶安中の杉並木（安中市・昭和32年）上毛かるたに「中山道のしぶ安中杉並木」と詠まれた安中と原市の杉並木は、約400年前に植樹されたという。安中の100本余は昭和40年代に排気ガスなどで枯死、わずかに原市に残るのみとなったが、若木の植樹が進み、往時の雰囲気よみがえりつつある。



▲土砂崩れ現場に向かう救助隊（高崎市〈箕郷町〉・昭和41年） 同年9月11日に集中豪雨が榛名山周辺を襲い、さらに同25日前後には台風24号・26号により大きな被害を受けたため、地元消防団と自衛隊が懸命の救助と復旧にあたった。



▲衛生警備隊本部が置かれた高崎市役所（高崎市・昭和9年） 陸軍歩兵第十五連隊を擁する高崎市に、この年、天皇が行幸。大元帥の統監のもとで大演習が行なわれ、御料車が通る道路は奉迎のひびとで埋め尽くされた。



▲梨の選別（榛名町・昭和50年） かつての養蚕に代わり、榛名町では現在、梨や桃、プラムなどの果樹栽培がさかんである。昭和30年代後半に久留馬選果場（現JAはくくみ久留馬総合選果場）がつくられ、集荷、選別、発送の集中化が図られている。

- 目で見える・群馬県の100年シリーズ
- 目で見える 沼田・渋川の100年 (残部僅少) 定価: 11,550円 (税込)
 - 目で見える 藤岡・富岡・多野・甘楽の100年 (残部僅少) 定価: 11,550円 (税込)
 - 目で見える 太田・館林・邑楽の100年 (残部僅少) 定価: 11,550円 (税込)
 - 目で見える 桐生・伊勢崎・みどりの100年 (2006年11月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)
 - 目で見える 前橋の100年 (2006年12月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)
 - 目で見える 吾妻の100年 (2007年2月刊行予定) 予約特価: 9,975円 (税込)



▲お盆の迎え火（高崎市〈群馬町〉・昭和47年頃） 迎え盆にあたる8月13日、「魂迎え」として迎え火が焚かれる。火と煙が先祖の目安になるよう宇燐を燃やし、乗り物としてナスやキュウリに足をつけて並べ、こうした風習は、現在も受け継がれている。



▲ロンドンに到着した塚越賢爾（右）（昭和12年） 倉瀬村出身の塚越機関士は、飯沼飛行士（左）とともに純国産機「神風」に乗り込み、東京-ロンドン間の飛行世界記録を樹立し、世界の人びとを驚嘆させた。



▶かるた大会（安中市〈松井田町〉・昭和40年代） 上毛かるたが伝わる群馬県はかるたがさかんで、正月には大会も数多く開催される。地区予選に勝ち抜いて県大会への出場を果たそうと、子どもたちも真剣な眼差し。

*本書の主な内容

- 明治・大正時代
- 一、近代の旧町村の町名に残る旧町村役場の姿
 - 二、交通網の整備
 - 三、産業の発展
 - 四、近代教育のはじまり
 - 五、庶民の暮らし
- 昭和戦前
- 一、昭和の幕開け
 - 二、商工業の発展
 - 三、ふるさとの風景
 - 四、西毛が育んだ文化
 - 五、暮らしのひとコマ
- 昭和戦後
- 一、復興から経済成長へ
 - 二、産業の移り変わり
 - 三、昭和の教育と子どもたち
 - 四、消え行く風景
 - 五、暮らしのひとコマ

申込書

目で見える 高崎・安中の100年

目で見える 前橋の100年

郷土出版社

お電話 _____

ご住所 _____ 〒 _____

お名前 _____

*毎度ありがとうございます。お申し込みはぜひ当店へ。